

令和4年度 学校関係者評価書（2学期）

1 学校の重点目標

- 心の教育の充実 「自ら考え、判断し、行動する生徒の育成」
- 「確かな学力」の育成 「主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善」
- 心を育てる予防的生徒指導の充実 「心に届く指導、見届け・フォローのある指導」
- 体力・気力の向上と保健・安全指導の充実 「自分の命は自分で守る意識及び態度・習慣の育成」
- 人権同和教育の充実 「いじめ・差別のない、自他を尊重する生徒の育成」
- 教職員の資質・能力の向上 「研究テーマに基づく累積研究」
- 業務改善の推進

2 課題と改善策 ※総合評価（4段階評価）

|        | 評価項目   | 総合評価 | 評価委員の所見及び改善策   |
|--------|--|------|--|
| 心の教育   | 1 望ましい人間関係の確立<br>2 人権尊重と生命に対する思い<br>3 道徳教育の充実<br>4 ボランティア活動等の充実                              | B    | ◆ 常日頃から生徒の人権を尊重し、今後も信頼と思いやりのある教育姿勢をめざしてほしい。                              |
| 学力向上   | 1 指導計画の工夫・改善<br>2 ICTの積極的な利活用<br>3 指導と評価の一体化を踏まえた実践<br>4 個に応じた指導の充実                          | B    | ◆ ICTの積極的な活用が必要であることから、教職員の研修会等への参加を更に推進してほしい。                           |
| 生徒指導   | 1 生徒指導体制の強化<br>2 予防的生徒指導、学校環境の把握<br>3 生徒会活動の充実と積極的な推進<br>4 家庭や地域・関係機関との連携強化                  | B    | ・ 日頃から生徒に寄り添った指導に心掛ける生徒指導体制ができている。<br>◆ 地域住民との心のつながりを充実させられる取組はできないだろうか。 |
| 体力向上   | 1 自分の命を守る意識・態度等の育成<br>2 ガイドラインの方針に基づいた部活動の充実<br>3 性教育・喫煙・薬物乱用防止教育等の充実<br>4 熱中症予防、新型コロナ対策等の充実 | B    | ・ コロナ禍の中、様々な対応について学校はよく努力している。<br>◆ 自力での通学（徒歩・自転車）を更に推進できないだろうか。         |
| 人権同和教育 | 1 人権感覚の育成と認識を深める指導の充実<br>2 人権同和教育に関する研修の深化、資質の向上   | B    | ◆ 人権同和教育の意義を教職員が正しく理解した上で、生徒に対する教育を更に充実させてほしい。                           |
| 資質向上   | 1 授業や実技を通じた研修の充実<br>2 使命感をもった職務の遂行<br>3 職責・服務規律の厳正確保、不祥事根絶の徹底                                |      | ・ 学校（職員）は、よく努力されている。<br>◆ 生徒が能力を十分発揮できるよう、更に自己研鑽に努めてほしい。                 |
| 業務改善   | 1 「正規の勤務時間を超える勤務が、月45時間以内」を意識した業務改善<br>2 「1Action」、「1Try」等による業務改善の推進                         |      | ◆ より良い教育を実践していくために意識改革をしながら積極的に業務改善を推進してほしい。                             |

3 その他の意見等

- 自己評価から、先生方同士で気軽に話し合ったり、よい刺激を受け合ったりすることで評価が少しでも上がっていくのではないかと感じた。
- 生きていくために必要な「徳（道徳）」教育が薄れている感がある。学校・家庭・地域が一体となった「道徳」教育の必要性を強く感じている。
- 校舎増築工事に伴い、グラウンドでは狭い中で部活動を実施している。安全には十分な配慮をお願いしたい。
- 今の子どもたちに、もう少しいろいろな体験ができる場があれば見聞も広まるのではないかと。